

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月8日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 大
 コード番号 6626 URL http://www.semitec.co.jp
 代表者 （役職名） 代表取締役会長 （氏名） 石塚 二郎
 問合せ先責任者 （役職名） 常務取締役管理本部長 （氏名） 緑川 晃 TEL 03 (3621) 1155
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	7,282	1.0	15	△49.5	82	—	△78	—
24年3月期第3四半期	7,205	△11.0	30	△95.2	△112	—	△257	—

（注）包括利益 25年3月期第3四半期 167百万円（—％） 24年3月期第3四半期 △431百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△27.63	—
24年3月期第3四半期	△95.21	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	11,130	5,971	53.5	2,106.81
24年3月期	10,532	5,862	55.4	2,067.74

（参考）自己資本 25年3月期第3四半期 5,955百万円 24年3月期 5,845百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,264	9.8	31	—	27	—	△236	—	△83.48

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 — 社（社名）、除外 1 社（社名）SEMITEC PHILIPPINES CORPORATION
（注）詳細は、添付資料 4 ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 有
④ 修正再表示： 無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。
詳細は、添付資料 5 ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	2,826,900株	24年3月期	2,826,900株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	88株	24年3月期	64株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	2,826,818株	24年3月期3Q	2,708,750株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	10
(3) 継続企業の前提に関する注記	11
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 重要な後発事象	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、引き続き弱い回復にとどまりました。

アメリカ、欧州については弱い回復が続き、中国では景気の拡大テンポがやや鈍化しているものの、安定化の兆しも一部みられました。国内においては、円安に推移しましたが、世界経済を背景に弱い動きとなりました。

このような経済状況のもとで、当企業グループは、欧州市場の低迷により、情報機器及び産業機器関連の販売は減少しましたが、自動車関連及び家電・住設関連の販売は好調であったため、売上高は前年同四半期を上回る事ができました。また、中国の人件費高騰に伴う売上原価の増加によって収益確保が厳しい状況下でありましたが、製造原価及び販売管理費の削減に努めた事により、営業利益を確保する事ができました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,282百万円（前年同四半期比1.0%増）、営業利益は15百万円（前年同四半期比49.5%減）、経常利益は82百万円（前年同四半期は、経常損失112百万円）、四半期純損失は78百万円（前年同四半期は、四半期純損失257百万円）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

（日本）

自動車関連の販売は好調に推移しましたが、欧州の景気低迷による影響が大きく情報機器及び産業機器向け販売が減少した結果、売上高2,819百万円（前年同四半期比5.4%減）、セグメント損失156百万円（前年同四半期は、セグメント損失340百万円）となりました。

（中国）

OA機器関連の販売は復調しましたが、人件費高騰の影響により売上原価が増加した結果、売上高3,704百万円（前年同四半期比6.0%増）、セグメント利益179百万円（前年同四半期比29.2%減）となりました。

（その他アジア）

家電及び自動車関連の販売は増加しましたが、主要な販売であったOA機器関連の販売を前連結会計年度において中国（セグメント）に変更した結果、売上高530百万円（前年同四半期比3.3%減）、セグメント損失49百万円（前年同四半期は、セグメント利益28百万円）となりました。

（北米）

医療関連の販売が前年同四半期に比べ増加した結果、売上高228百万円（前年同四半期比26.4%増）、セグメント利益15百万円（前年同四半期比14.9%増）となりました。

参考：用途別販売比率



(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ258百万円増加し、7,567百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金の増加と原材料及び貯蔵品の増加によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ339百万円増加し、3,562百万円となりました。これは、主に有形固定資産の増加と時価評価等による投資有価証券の増加によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ780百万円増加し、4,184百万円となりました。これは、主に短期借入金の増加によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ292百万円減少し、974百万円となりました。これは、主に長期借入金の減少と退職給付引当金の減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ109百万円増加し、5,971百万円となりました。これは、主に為替換算調整勘定借方残高の減少と利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月15日の「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

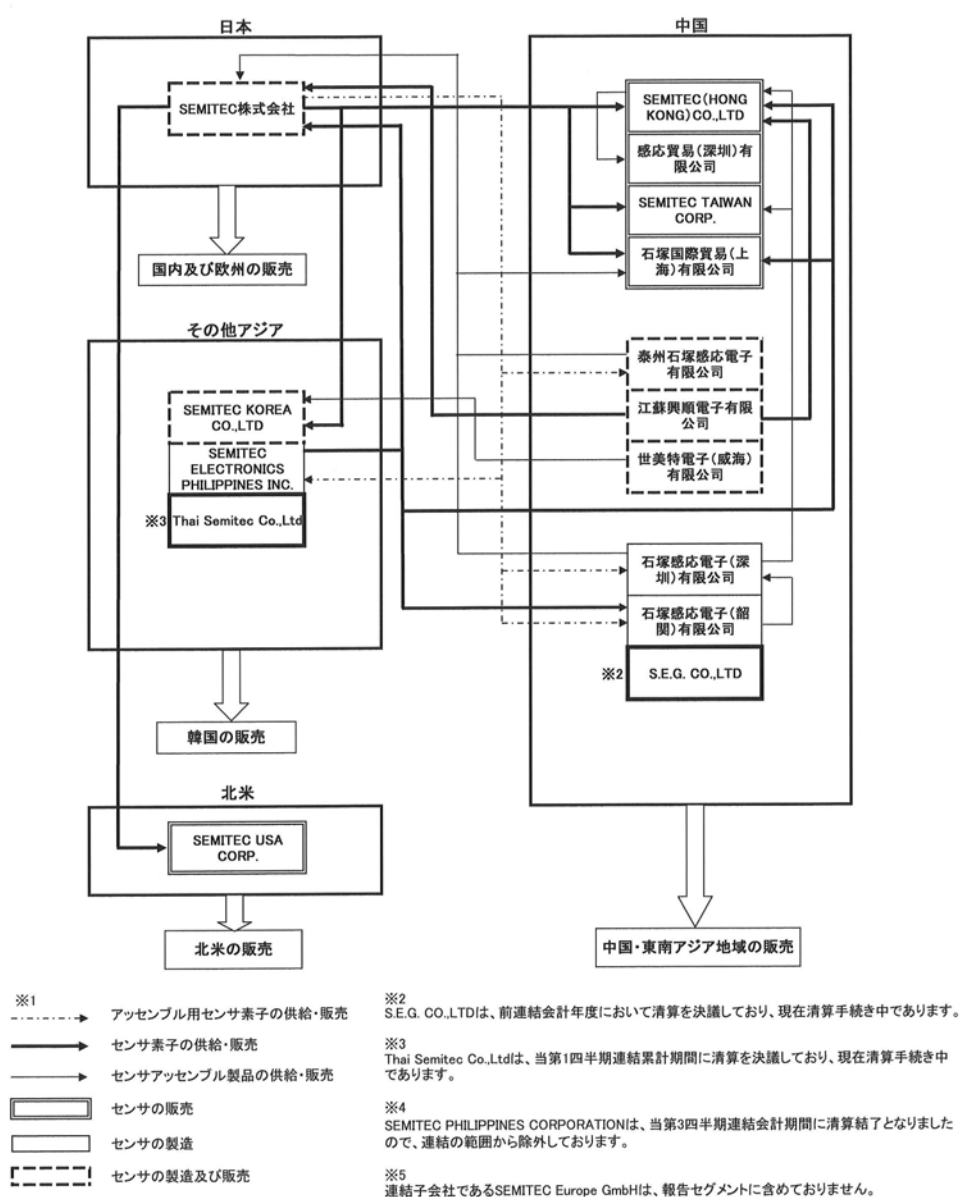
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、当企業グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

当社の関係会社であるS.E.G.CO.,LTDは、前連結会計年度において清算を決議しており、現在清算手続き中です。また、当社の関係会社であるThai Semitec Co.,Ltdは、第1四半期連結会計期間において清算を決議しており、現在清算手続き中です。

なお、当社の関係会社であるSEMITEC PHILIPPINES CORPORATIONは、当第3四半期連結会計期間において清算終了のため、当第3四半期連結会計期間末をもって連結の範囲から除外しております。

セグメントと当企業グループの関連を示すと次のとおりであります。



(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,583,534	2,587,239
受取手形及び売掛金	2,026,491	2,161,383
商品及び製品	1,549,017	1,572,405
仕掛品	459,840	524,674
原材料及び貯蔵品	452,220	568,030
その他	242,580	159,988
貸倒引当金	△4,391	△6,027
流動資産合計	7,309,292	7,567,694
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,078,254	3,289,069
減価償却累計額	△1,935,158	△1,888,651
建物及び構築物（純額）	1,143,096	1,400,418
機械装置及び運搬具	4,440,117	4,502,982
減価償却累計額	△3,656,143	△3,764,769
機械装置及び運搬具（純額）	783,973	738,213
土地	632,624	656,082
建設仮勘定	203,428	244,448
その他	793,020	836,545
減価償却累計額	△666,392	△694,247
その他（純額）	126,628	142,298
有形固定資産合計	2,889,751	3,181,461
無形固定資産		
ソフトウェア	32,195	20,120
その他	50,125	52,445
無形固定資産合計	82,320	72,566
投資その他の資産		
投資有価証券	202,346	223,465
繰延税金資産	3,266	2,922
その他	53,174	91,295
貸倒引当金	△7,650	△8,806
投資その他の資産合計	251,137	308,878
固定資産合計	3,223,209	3,562,905
資産合計	10,532,502	11,130,600

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,135,336	1,240,670
短期借入金	1,285,768	2,051,093
1年内返済予定の長期借入金	298,279	310,623
リース債務	20,208	15,728
未払法人税等	22,031	26,018
その他	641,844	540,087
流動負債合計	3,403,469	4,184,222
固定負債		
長期借入金	544,440	293,801
長期未払金	159,220	159,220
リース債務	33,802	24,687
繰延税金負債	87,447	113,498
退職給付引当金	433,888	374,766
その他	8,016	8,826
固定負債合計	1,266,814	974,799
負債合計	4,670,283	5,159,022
純資産の部		
株主資本		
資本金	758,227	758,227
資本剰余金	662,227	662,227
利益剰余金	5,072,131	4,937,478
自己株式	△61	△78
株主資本合計	6,492,525	6,357,854
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,236	△5,514
為替換算調整勘定	△646,122	△396,779
その他の包括利益累計額合計	△647,359	△402,293
少数株主持分	17,052	16,017
純資産合計	5,862,218	5,971,578
負債純資産合計	10,532,502	11,130,600

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	7,205,905	7,282,653
売上原価	4,983,982	5,318,703
売上総利益	2,221,923	1,963,949
販売費及び一般管理費		
給料	755,319	674,436
賞与	63,521	96,666
法定福利費	93,158	97,512
福利厚生費	38,997	38,245
退職給付費用	46,117	35,900
役員報酬	139,677	116,899
雑給	32,734	8,344
研究開発費	335,116	229,510
その他	686,702	650,993
販売費及び一般管理費合計	2,191,345	1,948,510
営業利益	30,577	15,438
営業外収益		
受取利息	3,725	4,589
受取配当金	5,580	17,769
為替差益	—	50,155
受取家賃	6,823	6,697
作業くず売却益	13,657	11,915
雑収入	10,311	12,438
営業外収益合計	40,097	103,566
営業外費用		
支払利息	21,906	20,374
貸倒引当金繰入額	900	1,156
為替差損	143,311	—
株式公開費用	9,191	—
株式交付費	3,586	—
雑損失	4,563	14,735
営業外費用合計	183,458	36,266
経常利益又は経常損失(△)	△112,782	82,738
特別利益		
固定資産売却益	709	—
関係会社清算益	—	7,339
特別利益合計	709	7,339

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
特別損失		
固定資産売却損	341	—
固定資産除却損	22,278	14,825
投資有価証券評価損	900	—
特別退職金	—	33,622
特別損失合計	23,519	48,448
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△135,593	41,629
法人税、住民税及び事業税	95,692	98,946
法人税等調整額	22,296	21,556
法人税等合計	117,988	120,502
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△253,581	△78,873
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	4,329	△756
四半期純損失 (△)	△257,911	△78,116

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△253,581	△78,873
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,930	△4,325
為替換算調整勘定	△156,980	250,276
その他の包括利益合計	△177,911	245,950
四半期包括利益	△431,493	167,076
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△432,670	166,900
少数株主に係る四半期包括利益	1,176	176

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	2,981,884	3,494,745	548,843	180,432	7,205,905
セグメント間の内部売上高 又は振替高	728,925	1,252,554	1,237,881	1,946	3,221,307
計	3,710,810	4,747,299	1,786,724	182,378	10,427,212
セグメント利益（△損失）	△340,800	253,976	28,750	13,105	△44,967

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易（上海）有限公司、SEMITEC TAIWAN

CORP.、感応貿易（深圳）有限公司、S.E.G. CO.,LTD、世美特電子（威海）有限公司、泰州石塚感応電子有限公司、石塚感応電子（韶関）有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子（深圳）有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd、SEMITEC PHILIPPINES CORPORATION

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△44,967
セグメント間取引消去	64,631
たな卸資産の調整額	7,569
その他	3,344
四半期連結損益計算書の営業利益	30,577

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	2,819,319	3,704,867	530,273	228,192	7,282,653
セグメント間の内部売上高 又は振替高	590,905	1,568,446	966,593	856	3,126,801
計	3,410,224	5,273,314	1,496,866	229,048	10,409,454
セグメント利益（△損失）	△156,172	179,713	△49,696	15,059	△11,095

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易（上海）有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、
感応貿易（深圳）有限公司、S.E.G. CO.,LTD、世美特電子（威海）有限公司、泰州石塚感応
電子有限公司、石塚感応電子（韶関）有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子
（深圳）有限公司その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec
Co.,Ltd、SEMITEC PHILIPPINES CORPORATION

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な
内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△11,095
セグメント間取引消去	55,613
たな卸資産の調整額	△31,962
その他	2,883
四半期連結損益計算書の営業利益	15,438

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。